

## 3 子育て・教育

### 基本方針

結婚、妊娠、出産、子育てに関する環境をより良いものにするにより、子どもを安心して産み育てることができる社会の形成を図ります。また、保育や教育の環境を地域と連携して充実させることで、子どもの健やかな成長を支援し、「子育て・教育は稲沢で」といわれるようなまちを目指します。

### 3-1 子育て家庭への支援・青少年健全育成

#### (1) 目標

家族構成の変化や地域とのつながりの希薄化に伴い、子育てに対して不安や孤立感を感じる人が増えています。また、スマートフォンの急速な普及等に伴うトラブルの増加など、子どもや青少年を取り巻く社会環境が大きく変化しており、子どもや青少年の健やかな成長に対する影響が危惧されます。

そこで、結婚、妊娠、出産、子育ての各段階に応じた切れ目のない支援を提供するなど、子育て世帯の不安を解消し、子どもを安心して産み育てることができるまちを目指します。また、関係機関との連携などによって、次代を担う子どもや青少年が心身ともに健やかに成長できるまちを目指します。

#### (2) 個別計画

計画名	計画期間
いきいきいなざわ健康21計画	2014（平成26）年度～2023年度（以降更新）
稲沢市子ども・子育て支援事業計画	2015（平成27）年度～2019年度（以降更新）

### (3) 主な取組み

#### ① 結婚活動の支援

結婚を希望する男女が安心して参加できる出会いの場を提供するなど、結婚活動を支援します。

#### ② 妊娠期からの子育て支援相談サービスの充実 **① 重点戦略**

父親の育児参加を促進する取組みを行うとともに、子育て世代包括支援センター（母子保健型）において母子保健コーディネーターを中心に保健師などの専門職が、妊娠期から子育て期にわたって総合的に相談支援を実施します。また、子育て支援総合相談センター\*と連携して、子育て支援サービスに関する情報提供や調整を行います。

#### ③ 地域子育て支援拠点事業の充実 **① 重点戦略**

子どもの健全育成支援のため、子育てや子育て支援に関する講習や関連情報の提供などを実施する拠点である子育て支援センターを増設するとともに、児童館・児童センター\*などの拠点施設を利用した母親クラブや子ども会活動を通して、地域との交流の機会を提供します。

#### ④ 児童虐待の防止

児童虐待の発生予防から自立支援まで、関係機関との連携を深め、相談体制を強化します。

#### ⑤ 家庭教育に関する教室等の充実

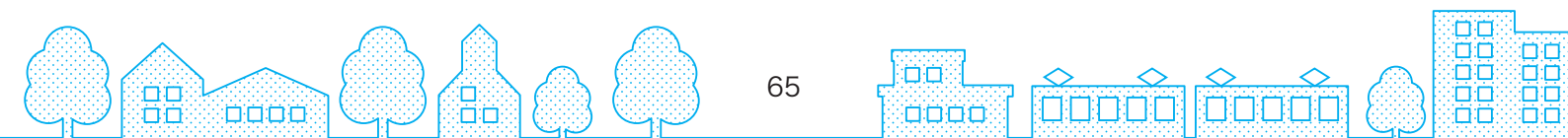
子育てで不安や悩みを持つ保護者の家庭教育の充実に寄与するため、子育てセミナーや親子ふれあい広場といった各種教室などを開催します。

#### ⑥ 青少年の健全育成

青少年問題協議会などを開催し、青少年を取り巻く課題に対する情報交換や問題意識の共有を図るとともに、青少年健全育成市民大会や少年愛護センター指導員による地域での街頭指導活動などにより青少年の健全育成環境の醸成に努めます。

#### ⑦ 子育て世帯への経済的支援

こども医療費助成、園児の保育料・授業料等の補助など、子育て世帯の経済的負担軽減に努めます。



## 3-2 保育・幼児教育

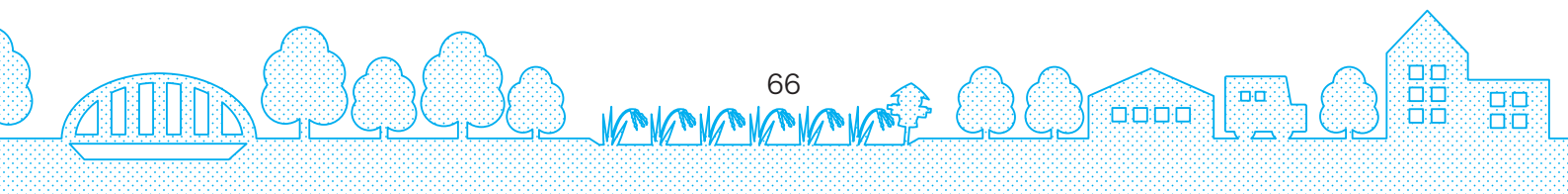
### (1) 目標

本市では大都市のような待機児童問題は顕在化していませんが、共働き世帯の増加や就業形態の多様化に伴い、乳児や休日・夜間などの特別保育や放課後児童クラブ\*の充実を求めるニーズが高まっており、保育士不足の加速が懸念されています。

そこで、子どもを預けながら安心して仕事を継続できるような保育サービスなどを充実させるとともに、それを担う保育人材の確保・育成に努め、保育の質を守ります。

### (2) 個別計画

計画名	計画期間
稲沢市子ども・子育て支援事業計画	2015（平成27）年度～2019年度（以降更新）



### (3) 主な取組み

#### ① 保育サービス等の充実 **重点戦略**

企業やNPO\*などとも連携しながら、乳児・障害児・休日・夜間などの特別保育、一時預かり、病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター事業などの充実に努めます。

#### ② 保育・幼児教育施設の整備 **重点戦略**

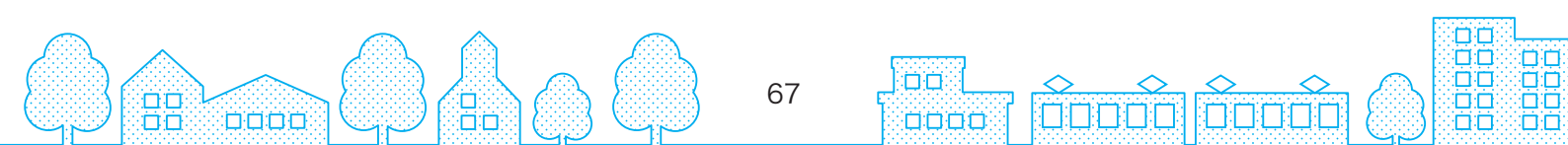
民間の小規模保育事業\*への参入を促進するとともに、老朽化した保育園舎の改修や改築の時期に合わせて、保育園・認定こども園\*などについて、保育・幼児教育ニーズに合った整備や適正配置を図ります。

#### ③ 放課後児童クラブ\*の充実

労働などにより昼間に保護者が不在となる家庭の小学生に居場所を提供するため、放課後児童クラブの環境改善を進めます。

#### ④ 保育人材の確保・育成の強化 **重点戦略**

乳児保育の需要増などにより保育士が不足する中、安定的な保育を提供するため、官学連携や人事制度の見直しなどにより保育人材の確保に努めるとともに、研修などの強化により人材の育成に取り組みます。



### 3-3 学校教育

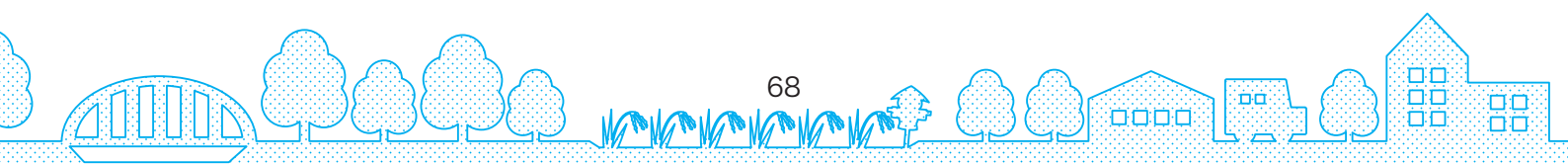
#### (1) 目標

いじめ・不登校や貧困家庭など学校教育を取り巻く問題が顕在化しており、このような問題に対して専門的な知見や親身な対応が求められています。また、学習指導要領\*の改訂に伴う新たな教育政策への対応も求められていますが、事務処理の増加などによる教職員の多忙化も指摘されています。

そこで、保護者や地域と学校が信頼関係を築く中で、相互に連携して学校を運営していく仕組みづくりを進め、教育を取り巻く諸問題に取り組みます。また、教職員の負担軽減や教育環境の向上を図り、学校教育を充実させることで、児童生徒が自身の未来を創り出していくために必要な資質・能力の育成に努めます。

#### (2) 個別計画

計画名	計画期間
稲沢市の義務教育と学校のあるべき姿	—



### (3) 主な取組み

#### ① 総合的な学習の充実

児童生徒の多様な資質・能力を育成するため、特別支援教育支援員\*や少人数指導\*等非  
常勤講師など人的支援を行うとともに、小学校における英語教育、道徳教育、ICT\*教育、  
国際理解教育、平和教育などの充実や学習指導の工夫改善などに努めます。

#### ② いじめ・ひきこもり・不登校等への対応

いじめ・不登校などの予防や減少、解決を図るため、関係機関との連携及び情報共有を徹  
底するとともに、適応支援教室事業\*、ホームフレンド事業\*などを実施します。

#### ③ 就学困難な児童生徒への支援

経済的理由により就学が困難な家庭について、義務教育を受けるために必要な就学援助費  
などの支援を行います。

#### ④ 学校業務効率化の推進

教職員の事務負担を軽減して教育現場をサポートするため、学校業務の効率化を図る校務  
支援システムの構築、教職員による給食費の徴収・管理をなくす給食会計公会計化などを検  
討します。

#### ⑤ 学校施設・設備の適正な維持管理

小中学校の普通教室に空調設備（エアコン）を整備するとともに、施設の効率的な維持管  
理や長寿命化を図るなど、安心・安全な教育環境の向上に努めます。また、建替えの必要性  
が生じた際は、本市の小中学校標準規模を定めた『稲沢市の義務教育と学校のあるべき姿』  
に基づき、学校再編や校区再編も視野に入れて検討します。

#### ⑥ 地域と連携した学校づくり

学校や児童生徒が抱える課題の解決や児童生徒の健やかな成長を支える学校教育の実現を  
図るため、保護者・地域住民が学校と連携して学校運営に参画する仕組みづくりに努めます。

#### ▶関連する取組み

- 9-2-① 外国人児童生徒への教育支援……P.97
- 9-2-② 国際交流の推進……P.97

